JVC KENWOOD
creates excitement & peace of mind

株主・投資家のみなさまへ

第6期中間期（第2四半期）のご報告

2013.4.1 ► 2013.9.30

株式会社 JVCケンウッド

証券コード：6632

株主・投資家のみなさまへ

代表取締役社長

江口祥一郎

平素は格別のご高配を賜りありがたく厚く御礼申し上げます。

当社は、9月30日をもって第6期中間期（第2四半期）を終了いたしましたので、ここにご報告を申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における売上高は、第1四半期連結会計期間にShinwa International Holdings Limited（以下「シンワ」といいます。）を連結子会社化した影響と為替変動による円換算額の増加などによりカーエレクトロニクスセグメントが増収となり、前年のタイ洪水の影響から回復し、東京特殊電線株式会社（以下「東京特殊電線」といいます。）の情報機器事業を承継したプロフェッショナルシステムセグメントも増収となったものの、欧州経済低迷や商品絞り込みの影響などによる光学&オーディオセグメントの減収に加え、ソフト&エンターテインメントセグメントが主力作品の下期への発売延期などから減収となったことにより、前年同期比で約9億円減の1,484億13百万円となりました。

営業利益は、対米ドルの円安によって円換算原価が20%以上上昇し、カーエレクトロニクスセグメントや光学&オーディオセグメントのイメージング事業などの国内事業が大幅な赤字となり、海外もカーエレクトロニクスセグメントの市販事業、イメージング事業などの販売が不振となったことに加え、ソフト&エンターテインメントセグメントも主力作品の発売が下期に延期となったことなどから、全セグメントが減益となり、前年同期比で約65億円減の21億68百万円の損失となりました。

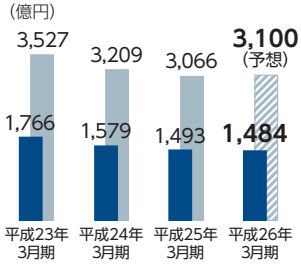
連結決算ハイライト

■第2四半期（累計）／■通期

売上高

1,484億13百万円

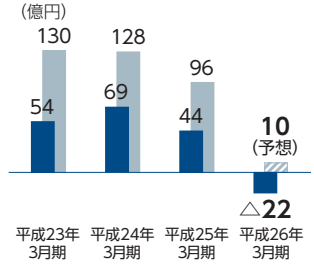
（前年同期比0.6%減）



営業損益

△21億68百万円

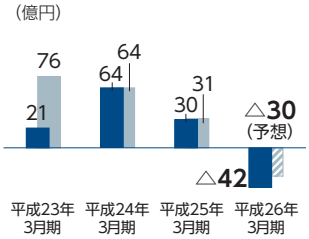
（前年同期比約65億円減）



経常損益

△41億94百万円

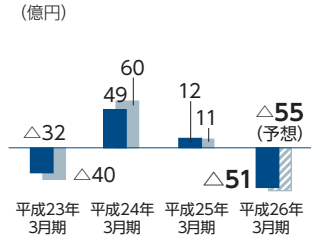
（前年同期比約72億円減）



四半期（当期）純損益

△51億13百万円

（前年同期比約64億円減）



損益為替レート

		第1四半期	第2四半期
当期	米ドル	約99円	約**99**円
	ユーロ	約129円	約**131**円
前期（参考）	米ドル	約80円	約**79**円
	ユーロ	約103円	約**98**円

セグメント情報は中面をご覧ください

中間配当について

当社では、安定的に利益還元を行うことが経営上の最重要課題の一つと考え、収益力および財務状況を総合的に考慮して剰余金の配当およびその他処分などを決定することとしています。

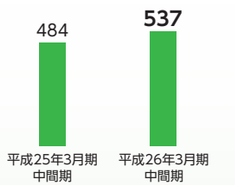
第6期の中間配当につきましては、期初の方針にそって誠に遺憾ながら見送らせていただきました。

今後も株主のみなさまのご支援とご期待にお応えできるよう、全社一丸となって邁進いたします。

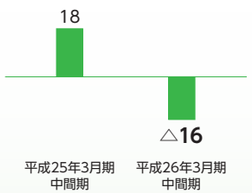
●より詳細な情報は当社ホームページのIRサイトよりご覧いただけます。JVCケンウッド IR 検索
►http://www.jvckenwood.co.jp/ir/

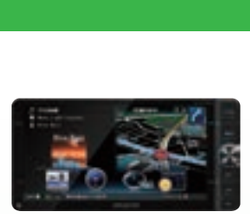
カーエレクトロニクスセグメント

売上高（億円）



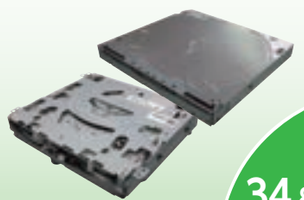
営業損益（億円）




カーナビゲーション

MirrorLink™対応
ディスプレイオーディオ

車載用ヘッド
アップディスプレイ


車載用CD/DVDメカ

■**市販事業**　為替変動による円換算額増で売上高は前年同期並み、対米ドルの円安による国内事業の円換算原価上昇、海外における販売不振により減益

■**OEM事業**　自動車メーカー向け商品の減速や、CD/DVDメカの販売が減少し減収、対米ドルの円安による国内事業の円換算原価上昇により減益

■**シンワ**　連結子会社化により売上、収益に貢献

プロフェッショナルシステムセグメント

業務用
ビデオカメラ

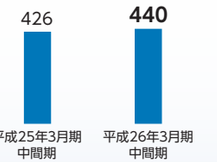
セキュリティカメラ

医用画像表示用
ディスプレイ

非常放送
システム

デジタル業務用無線機

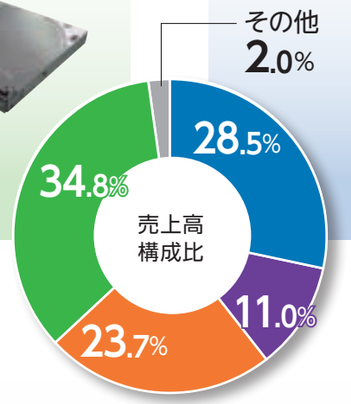
売上高（億円）



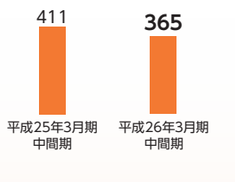
営業利益（億円）

■**コミュニケーションズ事業**　為替変動による円換算額の増加、国内の新規受注が増加し増収も、最大市場である北米の政府緊縮財政の影響による販売減少などにより減益

■**プロフェッショナル&ヘルスケア事業**　東京特殊電線から医用画像表示用ディスプレイ事業を譲り受けた影響や、国内を中心に販売が回復したことにより増収



売上高（億円）



営業損益（億円）

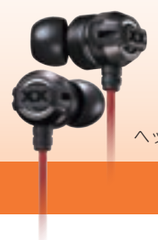
ホームオーディオ

スポーツカム

4K対応プロジェクター

光ピックアップ

Wi-Fi対応ビデオカメラ


ヘッドホン

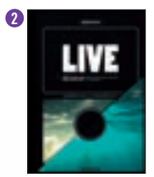
■**オーディオ事業**　ホームオーディオ分野が商品絞り込みの影響で販売が減少し減収

■**イメージング事業**　国内・海外市場の縮小および対米ドルの円安による国内事業の円換算原価上昇によりカムコーダ分野が減収、減益

■**映像・光学デバイス事業**　プロジェクター分野の好調などにより販売が増加し増収

光学&オーディオセグメント

❶



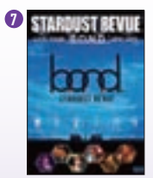
❷

❸

❹

❺

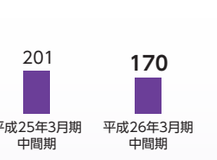
❻



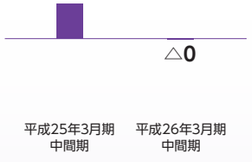
❼

❶サザンオールスターズ
「SUPER SUMMER LIVE 2013 灼熱のマンピー!! G★スポット解禁!! 胸熱完全版」
❷サカナクション「SAKANAQUARIUM 2013 sakanaction-LIVE at MAKUHARI MESSE 2013.5.19-」　❸斉藤和義「斉藤」　❹家入レオ「太陽の女神」
❺関ジャニ∞「ココロ空モヨウ」　❻LIFriends「アゲアゲええじゃないか!!!」
❼STARDUST REVUE「STARDUST REVUE LIVE TOUR「B.O.N.D.」2012-2013」

売上高（億円）



営業損益（億円）



■**コンテンツビジネス**　主力作品の下期への販売延期などにより減収

■**受託ビジネス**　海外でのパッケージメディア市場縮小の影響などにより減収

ソフト&エンターテインメントセグメント

連結財務諸表

四半期連結貸借対照表 当第2四半期連結会計期間(平成25年9月30日)

科　目	金　額(百万円)
資産の部	
流動資産	**166,501**
現金及び預金	59,377
受取手形及び売掛金	51,194
商品及び製品	31,506
仕掛品	3,419
原材料及び貯蔵品	8,846
繰延税金資産	5,308
その他	8,257
貸倒引当金	△ 1,409
固定資産	**85,196**
有形固定資産	**55,603**
建物及び構築物(純額)	13,824
機械装置及び運搬具(純額)	6,972
工具、器具及び備品(純額)	4,214
土地	28,635
建設仮勘定	1,955
無形固定資産	**15,171**
のれん	4,306
ソフトウエア	7,258
その他	3,605
投資その他の資産	**14,422**
投資有価証券	3,956
前払年金費用	5,742
その他	5,861
貸倒引当金	△ 1,137
繰延資産	**111**
資産合計	251,810

科　目	金　額(百万円)
負債の部	
流動負債	**100,808**
支払手形及び買掛金	29,391
短期借入金	21,547
1年内返済予定の長期借入金	9,653
未払金	8,388
未払費用	20,421
未払法人税等	1,537
製品保証引当金	1,690
返品調整引当金	1,442
その他	6,734
固定負債	**83,124**
社債	5,744
長期借入金	54,465
再評価に係る繰延税金負債	1,772
繰延税金負債	6,215
退職給付引当金	12,763
その他	2,163
負債合計	**183,933**
純資産の部	
株主資本	**74,218**
資本金	**10,000**
資本剰余金	**45,875**
利益剰余金	**18,879**
自己株式	**△ 536**
その他の包括利益累計額	**△ 13,205**
その他有価証券評価差額金	210
土地再評価差額金	3,209
為替換算調整勘定	△ 16,625
新株予約権	**806**
少数株主持分	**6,057**
純資産合計	**67,876**
負債純資産合計	**251,810**

四半期連結損益計算書(要旨)

当第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)

科　目	金　額(百万円)
売上高	**148,413**
売上原価	**110,305**
売上総利益	**38,107**
販売費及び一般管理費	**40,276**
営業損失(△)	**△ 2,168**
営業外収益	**663**
営業外費用	**2,689**
経常損失(△)	**△ 4,194**
特別利益	**574**
特別損失	**650**
税金等調整前四半期純損失(△)	**△ 4,271**
法人税、住民税及び事業税	560
法人税等調整額	△ 6
法人税等合計	553
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	**△ 4,824**
少数株主利益	289
四半期純損失(△)	**△ 5,113**

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

当第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)

科　目	金　額(百万円)
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,393
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,857
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,041
現金及び現金同等物に係る換算差額	862
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,440
現金及び現金同等物の期首残高	57,526
現金及び現金同等物の四半期末残高	58,967

トピックス

TOPICS >>

カーエレクトロニクス事業における 新たな取組み

当社は、カーエレクトロニクス市場における急速な競争環境の激化に対応するため、車両情報事業、自動車の自動運転事業など、新たな成長領域の早期事業化を目指しています。その1つとして、テレマティクスと自動運転のリーディングカンパニーである株式会社ゼットエムピーと共同出資により株式会社カートモを設立しました。

株式会社カートモでは、自動車の車載データをリアルタイムに集約し、自動車の状態と運転者の行動をインターネット上に蓄積するとともに、そのビッグデータの解析・モデル化を通じて、交通事故の低減、二酸化炭素の排出量削減を通じた環境対策に繋げ、更には、運転者に快適性や楽しさをもたらすサービスの提供や、B to B向けの新たな付加価値サービスの提供を目指します。なお、事業化にあたって必要となる製品・サービスの開発・生産・販売機能は両社で分担することを想定しています。

TOPICS >>

ヘルスケア事業への 本格参入

医用画像表示分野で業界トップクラスの「TOTOKU」ブランドを持つ東京特殊電線の医用画像表示の情報機器事業を承継することによって、当社のコア技術であり、業務用のモニター、ビデオカメラ、プロジェクター等に展開している超高精細映像技術との融合や、販売ネットワークの共有によるシナジー創出を推進し、今後の成長が見込める医用分野、放送事業者および通信事業者向け機器などを手がけるプロフェッショナル&ヘルスケア事業を大きく発展させることができるものと考えています。

会社情報

商　　号　株式会社JVCケンウッド
（英文名: JVC KENWOOD Corporation）

事業内容　カーエレクトロニクスセグメント、プロフェッショナルシステムセグメント、光学&オーディオセグメント、ソフト&エンターテインメントセグメント等の事業を営むこと、ならびにこれらに相当する事業を営む会社の株式または持分を保有することによる当該会社の事業活動の管理

設　　立　平成20年10月1日

本店所在地　神奈川県横浜市神奈川区守屋町三丁目 12 番地

取締役

代表取締役	河原　春郎
代表取締役社長	江口　祥一郎
社外取締役	柏谷　光司
社外取締役	疋田　純一
社外取締役	辻　孝夫
取締役	相神　一裕
取締役	栗原　直一
取締役	田村　誠一

監査役

常勤監査役	坂本　隆義
社外監査役	鷲田　彰彦
社外監査役	浅井　彰二郎

執行役員

（兼）執行役員 最高経営責任者（CEO）	河原　春郎
（兼）執行役員 最高執行責任者（COO）	江口　祥一郎
（兼）執行役員 専務 プロフェッショナルシステムセグメント長	相神　一裕
執行役員 専務 ソフト&エンターテインメントセグメント長	斉藤　正明
（兼）執行役員 最高戦略責任者（CSO）	田村　誠一
（兼）執行役員 上席常務 光学&オーディオセグメント長	栗原　直一
執行役員 上席常務 カーOEM事業部長	松沢　俊明
執行役員 最高革新責任者（CIO）	河井　研介
執行役員 常務 財務戦略部長	藤田　聡
執行役員 常務 人事勤労部長	今井　正樹
執行役員 常務（IT担当）	鈴木　昭

（兼）は取締役との兼務です。

株式関連メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会　毎年3月31日 期末配当金　毎年3月31日 中間配当金　毎年9月30日 上記基準日の他、基準日を定めて剰余金の配当をすることができます。
公告方法	電子公告により行います。 公告掲載インターネットホームページURL: http://www.jvckenwood.co.jp 事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。
上場証券取引所	株式会社東京証券取引所　市場第一部
証券コード	6632
単元株式数	100株
株主名簿管理人・特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
（郵便物送付先）	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
（電話照会先）	0120-782-031 （土・日・祝祭日を除く 9:00～17:00）
（インターネットホームページURL）	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について	証券会社の口座をご利用の場合は、取引証券会社へご照会ください。 証券会社の口座のご利用がない場合および株式が特別口座※に記録されている場合は、上記電話照会先までご連絡ください。
※特別口座について	株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます）を開設し、株式を記録、管理しています。
お問い合わせ先	株式会社JVCケンウッド　企業戦略部　広報・IR部 住所:〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町三丁目12番地 電話:（045）444-5232（直通） Eメール:prir@jvckenwood.com インターネットホームページURL: http://www.jvckenwood.co.jp

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022　神奈川県横浜市神奈川区守屋町三丁目12番地

UD FONT

FSC www.fsc.org　ミックス　責任ある木質資源を使用した紙　FSC® C022915

VEGETABLE OIL INK

この冊子は環境保全のため、植物油インキとFSC® 認証紙を使用しています。
また、見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。